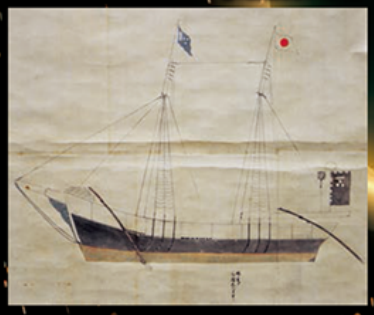
異国船を旗で見分ける

▲ 江戸時代後期に作られた世界各国の船旗集（萩博物館蔵）

西洋式帆船を造る【当館初公開】



▲ 帆柱を立てた段階の丙辰丸の図（萩博物館蔵、おがわ是苦集）

造船術を科学的に学ぶ

▲ 長崎海軍伝習所で講義された軍艦製造図（萩博物館蔵）

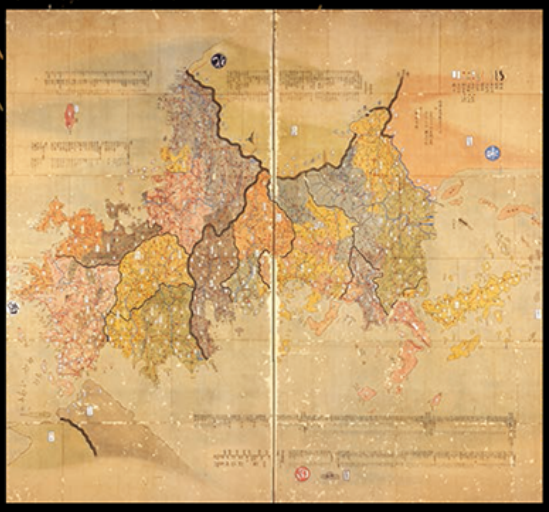
日本は幕末から明治にかけて急速に工業国へ変貌（へんぼう）しました。その理由の一端（いったん）が、萩に来れば、この展示を見ればわかります！

平成27年（2015）、「明治日本の産業革命遺産 ―製鉄・製鋼、造船、石炭産業―」が世界遺産に登録されました。本遺産は、8県11市に点在する23件の資産で構成され、日本が西洋以外の国で初めて、約50年という短期間で工業化に成功したことを証明しています。

萩市には萩城下町（はぎじょうかまち）・萩反射炉（はぎはんしゃろ）・恵美須ヶ鼻造船所跡（えびすがはなぞうせんじょあと）・大板山（おおいたやま）たたら製鉄遺跡（せいてついせき）・松下村塾（しょうかそんじゅく）という5件の資産が存在します。

本展では、江戸時代後期、西洋諸国が「鎖国（さこく）」日本へ進出してきた歴史的背景を伝える資料とともに、長州藩のサムライたちが海防（かいぼう）（海の守り）強化の必要から自力での工業化に試行錯誤した様子を物語る「萩の世界遺産」を紹介します。本展が、世界遺産の保存と活用をよりいっそう進め、市民共有の財産としてゆくための一助となれば幸いです。

東西百里の海岸を守る



▲ 海の守りを重要視した長州藩領の絵図（萩博物館蔵）

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」萩の産業化初期の遺産群

萩城下町

萩反射炉

恵美須ヶ鼻造船所跡

大板山たたら製鉄遺跡

松下村塾

（世界遺産ビジターセンター）

萩・明倫学舎

講演会・イベント情報【事前予約制】

感染症対策のため、**各行事とも萩博物館HPから事前予約**をしてください。
今後の状況により、各行事とも変更や中止になる場合があります。

2020萩世界遺産フォーラム
「反射炉、なんじゃろ？ 反射炉研究の最前線！」

［日時］10月3日（土）午後1時30分～午後4時30分（予定）　参加費無料
［会場］萩市総合福祉センター　多目的ホール　定員先着150名
［講師］鈴木　一義（国立科学博物館）／淺川　道夫（日本大学）
［問合せ］萩博物館　TEL:0838-25-6447

ギャラリートーク　9月26日（土）、10月17日（土）、31日（土）、11月14日（土）
参加費無料（ただし、展示観覧料は必要）　定員各回20名
いずれも午後2時から、展示を担当した学芸員が見どころを解説します。

萩市民限定「萩の世界遺産」探訪ツアー
［日時］11月8日（日）・11月22日（日）午前9時30分～午後4時（予定）
［案内者］道迫　真吾（萩博物館 総括学芸員）　参加費無料（ただし、昼食代のみ必要）
［問合せ］萩・明倫学舎　TEL:0838-25-3569　定員各回20名

2020萩世界遺産フォーラム／ギャラリートーク
萩市民限定「萩の世界遺産」探訪ツアー専用
事前予約制（じぜんよやくせい）
前日まで予約可　スマホ予約可
QRコード または 萩博物館 検索

交通アクセス　※当日の運行状況をご確認ください。

◎JR東萩駅よりタクシー約10分／徒歩約30分
◎JR新山口駅よりバス約90分、直通バス約60分（萩・明倫センター下車、徒歩約20分）
◎萩・石見空港より乗合タクシー約75分（予約制　前日までに申込が必要）
◎山口宇部空港より乗合タクシー約75分（予約制　前日までに申込が必要）
◎萩バスセンターよりまぁーるバス西回り約6分「萩博物館前」下車すぐ
◎中国自動車道美祢東JCT →小郡萩道路（無料）絵堂ICより約20分

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日／特別展開催期間中は無休
※今後の状況により、開催期間や内容などが変更となる場合があります。ご来館予定の方は当日のHP・SNSなどで最新情報をご確認ください。
駐車場／有料 ※ただし萩市民は無料
普通自動車（軽自動車を含む）93台（1回310円）
大型自動車（マイクロバスを含む）8台（1回1,050円）
観覧料／大人 520円、高校・大学生 310円、小・中学生 100円、未就学児 無料
［団体割引20名以上］20%　［障がい者割引］20%

萩博物館
〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL:0838-25-6447　FAX:0838-25-3142　E-mail:muse@city.hagi.lg.jp
公式ホームページ http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/